

令和元年度 第4回 交通安全対策分科会会議録	
日 時	令和2年2月7日（金）10時20分から
開催場所	栄区役所本館4階1号会議室
出席者	委員：近藤、平間、駒田、輿石、森、関、山田、佐々木、田中、西川、羽柴、高橋、三浦 （敬称略） 事務局：根本、石塚、村田
議 事	<p>1 活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局より12・1・2月に開催された交通安全キャンペーンについて報告があった。 <p>2 活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局より3・4月開催予定の交通安全キャンペーンの連絡があった。 <p>3 栄区内の交通事故発生状況（栄警察署からの情報提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の県内死亡事故は132名。過去一番少ない結果となった。 ・栄区内の死亡事故は、昨年はゼロだったが、2名になってしまった。いずれも交差点（神奈中車庫前、笠間）での右折時の衝突。今年はゼロに戻していきたい。 ・今年1月は県内で事故が多発した。 ・栄区内では子どもの事故は少ないが、オートバイの事故、住宅街の一般市道での事故が多い。各団体でも何かの機会に知らせてほしい。 ・区内では高齢者の横断中の事故も多い。天神橋付近はルールを守らない横断者をよく見て注意している。 <ul style="list-style-type: none"> → 天神橋付近は施設面で何か課題はあるのか。（委員） → 橋の部分は下が空洞なので防護柵も設置できない。モラルに頼るしかない。（警察） ・昨年は本区が狙われたのか、振込サギが795件と急増した。（例年年間50件ほど）キャッシュカードを預けてしまう事例が多く、被害は1億8700万にも及んでしまった。 <p>4 児童登下校時の見守り活動アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下校時の方が子どもは開放的になり危険だが登校時より下校時が見守りの人数が少ない。 ・見守りの人数を確保するため、保護者を当番制でお願いしている学校が多い。 ・地域の方がボランティアになってくださるのは、学校はとてありがたい。児童に紹介したり感謝の気持ちを表したりする機会を設けている。 ・ボランティアの層が厚い学校は、学援隊特例型に登録し、学校内のパトロールや環境整備などにもかかわってくれているケースもある。 ・各学校に使ってもらおうと、区では長い横断誘導旗を配布する予定。 <ul style="list-style-type: none"> → ・1本だけではあまり意味がないのでは。（委員） ・長いと風でふらつく、車やバイクに旗が接触しやすいといったこともあり、配布する際は注意を呼びかけるといい。（警察） ・このボランティアに参加したいという人がいたら、区役所に連絡すればいいのか。（委員） <ul style="list-style-type: none"> → ・直接学区の小学校に連絡してほしい。（事務局） <p>5 自転車に同乗する幼児のヘルメット着用率調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も区内市立保育園（公田、上郷、飯島、桂台）に協力していただき、園児保護者に対し、自転車ヘルメット着用にかかわるアンケートを実施する。 ・2月中旬に各園へアンケート依頼、送付する。4月には回収、集計ができるようにする。 ・アンケートの内容項目は今年度も変えずに経年変化をみていく。 <p>6 自転車用ヘルメット着用啓発チラシの作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も自転車用ヘルメット着用の啓発を図るため、チラシを作成・配布する。 ・区内自転車販売店3店にご協力いただき、チラシの裏面に、幼児・児童向け自転車用ヘル

	<p>メットの値引き、無料での自転車安全点検の特典を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none">・配布対象は、区内全小学校、保育園、3歳児健康診断対象者の保護者。
資 料	<ul style="list-style-type: none">・令和元年12月末の栄警察署管内人身交通事故発生状況（概数）・児童下校時の見守り活動にかかわるアンケート集約結果・自転車に同乗する幼児のヘルメット着用率調査・自転車ヘルメット着用啓発チラシ